

令和7年1月18日、交流深めた 新年交流会



平成 2 年(西暦 1990 年)より行われていなかった、『新年交流会』が 35 年ぶりに復活することができました。町内会の記録は残されていなかったので計画には苦労しましたが、多くの皆様の参加で愉しく交流することができました。

当日は事前に、事務局で会の実施要綱で確認しながら、進行しました。

具体的に、『開式の言葉』、『会長挨拶』、『乾杯の音頭』、『お弁当の時間をとって昼食タイム及び歓談』、『ビンゴゲーム』、『カラオケタイム』、『メの乾杯』で予定時間を 30 分近くオーバーして、それぞれが交流を楽しんでいただきました。一人一人、会話をする中でわかり合えること大きいと感じました。来年も楽しい会になりますよう準備していきます。

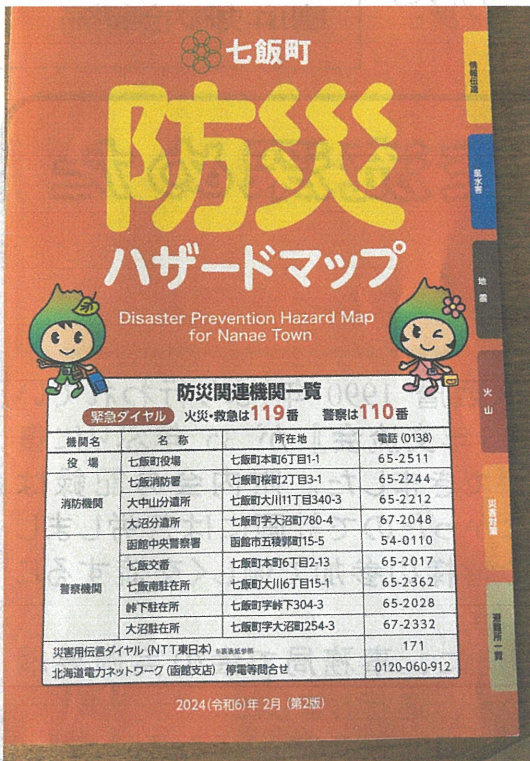
発砲スチロールの大きな容器は

粗大系燃やせるゴミ（紫色）で！

毎回、毎回ゴミの話題を会報に載せるのはどうかと思いながら、ゴミの問題は町内会の活動の中心課題ですので、あえて載せます。本当にゴミの分別は難しいですよ。鳴川中央町内会では、独自に今まで『ごみカレンダー』を毎年編集して作成していました。多くの方々は「便利で、わかりやすい」と好評です。令和 7 年度の『ごみカレンダー』の原稿がやっとできあがりしました。皆様には 3 月末にはお配りできるものと考えています。ご活用下さい。

多くの町内会の方々は、自分の出したゴミについては、ご自分で責任を持って分別をして、前日から当日の朝までに出されています。誠に感謝申し上げます。

町民一人一人の備えと対応～防災・減災の取組



先日、茨城県で下水道管の破裂による汚水流出により、道路が陥没して、トラック運転手さんが閉じ込められた状態で、行方不明になっている事件が勃発しました。まさに、何が起るかわからない時代になってきました。

道内では、平成30年9月6日 胆振東部地震が発生し、道内では住宅地で液状化現象が発生しました。また、地震により苫東厚真発電所の停止をきっかけに道内の各発電所が停止し、道内全域停電が発生しました。

町内会でも、皆さんが困惑していたのを実感していました。私自身、町内会にある「ダイニング酒場バンビ」の方が、無料で唐揚げを配布していたのを覚えています。

また、近年は全国で台風や爆弾低気圧等に伴う洪水被害・土砂災害を原因とする家屋被害が多数発生しており、防災・減災への取組は急務となります。

さて、一体、七飯町に起こりうる大災害とは・・・

- ▶ 函館平野西縁活断層帯を震源とする地震
- ▶ 大雨による洪水浸水・土砂災害
- ▶ 暴風雨による建物・送電線等の倒壊・損壊
- ▶ 駒ヶ岳火山噴火による被害
(火山灰の降灰による影響は町内全域)
- ▶ 太平洋側海底を震源とする大地震による大津波
(七飯町までには及ばないと思われず。)

以上、考えられることはこのような事です。災害発生時の生死の境目は、「町民一人一人の備えと対応」が最も重要となります。日常的に備えや対応を考えることが大切です。2024年2月に発行された「七飯町防災ハザードマップ」(七飯町情報防災課)を参考に、これから、この紙面を通して 防災意識を高めていきましょう！

除雪体制完璧！

すごい雪でした。やっと一段落です。七飯町で除雪をしている業者の方も大雪で大変でした。

町内会では、一人暮らしの高齢者宅の除雪活動を行っています。お手伝いをいただいている活動者の方々には、本当に感謝申し上げます。

また、事務局では押さえていない方が近くの方をお助けしている事もお聞きしました。ありがとうございます。「支え合い」の波が、少しずつ広がってきました。嬉しいことです。

令和7年度新班長さん決定



事務局の手違いで、班長さんの報告が滞っています。誠に申し訳ありません。新たに報告用紙を配布します。

お手数ですが、決定しましたら、お手数ではございますが、事務局員が伺いまして回収させていただきます。(2月28日頃までに)

編集後記



○町内会の仕事を本格的に始めた令和6年度も残すところわずかになりました。ほとんど毎日毎日、綱渡り状態でした。会員の皆様のことを考える日々です。人のために何ができるか模索が続きます。